

第63期 決算 広告

平成24年6月28日  
 広島県呉市警固屋6丁目1番11号  
 警固屋船渠株式会社  
 代表取締役社長 寺本 利徳

貸借対照表

平成24年3月31日

(単位 千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 7,061,887 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 7,642,481 】</b>
現金預金	1,410,791	支払手形	4,023,019
受取手形	380,693	工事未払金	1,272,957
売掛金	4,260,792	短期借入金	1,650,000
仕掛工事	396,484	未払費用	33,770
未収入金	82,044	前受金	427,124
未収消費税等	459,120	賞与引当金	13,234
未収収益	13,230	預り金	139,348
その他	68,802	工事損失引当金	83,027
貸倒引当金	△10,072		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 1,672,774 】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 64,393 】</b>
(有形固定資産)	( 1,482,919 )	退職給付引当金	44,980
建物及び付属設備	664,727	役員退職慰労引当金	19,413
構築物	172,650		
機械装置	485,988	負債の部合計	7,706,874
車両運搬具	49,823	純資産の部	
船舶	70,317	<b>【株主資本】</b>	<b>【 1,027,787 】</b>
器具工具・備品	11,175	(資本金)	( 30,000 )
土地	28,236	(利益剰余金)	( 997,787 )
(無形固定資産)	( 8,702 )	利益準備金	7,500
その他	8,702	その他利益剰余金	990,287
(投資その他の資産)	( 181,152 )	繰越利益剰余金	990,287
投資有価証券	100,100		
その他	88,602	純資産の部合計	1,027,787
貸倒引当金	△ 7,550		
資産合計	8,734,662	負債純資産合計	8,734,662

# 個別注記表

自 平成23年 4月 1日  
至 平成24年 3月31日

警固屋船渠株式会社

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

項 目	会 計 方 針
(1)有価証券の評価基準及び評価の方法	子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法
(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法	仕掛工事 個別法による原価法
(3)固定資産の減価償却の方法	有形固定資産 但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備は除く)は定額法 無形固定資産 定率法 定額法
(4)引当金の計上基準	
貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率を基礎とした将来の貸倒損失の発生見込率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
賞与引当金	従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給対象期間基準を基礎とした支給見込額を計上している。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、期末自己都合要支給額相当額を計上している。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定(内規)に基づく期末要支給額を計上している。
(5)売上高及び売上原価	当事業年度末までの、進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を採用している。
(6)消費税等の会計処理	税抜方式

## 2. 当期純損益金額

(1)当期純損失

212,910 千円

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。